

地域密着型金融の取組み状況について

(2023年4月～2024年3月)

2024年12月
しまなみ信用金庫

1. 地域密着型金融の取組概況について

当金庫は、協同組織金融機関としての使命である「地域経済発展への貢献」および「地域の中小企業発展への寄与」に向けて、「地域密着型金融推進の基本方針」に沿って積極的に取り組んでまいりました。

以下に、2023年度に取り組みました地域密着型金融の進捗状況をとりとめましたので、お知らせいたします。

今後もさらなる「地域密着型金融の推進」に向けて、地域の皆様の多様なニーズに的確に対応するとともに、地域経済の発展・活性化に向けて取り組んでまいります。

2. 具体的な取組内容について

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

当金庫では、営業店と本部サポート部署である事業支援室が一体となり、コンサルティング機能をより一層発揮することで、お取引先のさまざまな課題解決をサポートし、企業のライフステージに応じた適切なソリューション提案に取り組んでいます。

また、地元自治体や専門家等と様々な分野で相互に協力することで、地域創生に取り組んでいます。

① 創業支援

- 創業を目指すお客様の力となるため、各自治体や地元商工団体等の外部機関と連携し、定期的な情報交換を行うことで新規開業・新規創業されるお客様の対応を行っています。
- 「三原市起業化促進連携協議会」へ協議会構成団体として参画し、三原市の創業支援体制の構築に協力しています。
- 創業支援先に対しては、経営アドバイスやマーケティング戦略立案、SNSの情報発信力強化など創業後のソリューション提案として、外部機関を活用した伴走支援を行っています。
- 創業支援の一環として、外部機関と連携した出張創業相談会を開催しました。

- 福山ビジネスサポートセンター（Fuku-Biz）と連携し、2024年2月から連携創業融資（しまなみスタートアップローン）の取扱いを開始しました。
- 創業支援先数

	2021年度	2022年度	2023年度
創業支援先数	166先	175先	163先
第二創業支援先数	2先	9先	3先

② 販路拡大に関するビジネスマッチング支援

- 尾道しまなみ商工会と連携し、地域事業者の販路開拓支援を目的とした『「みんなでつくる尾道の未来」食を通じた地域活性化プロジェクト』を実施しました。地元の高校生・大学生も参画した同プロジェクトは、商品ブラッシュアップ、マーケティング支援など、地域活性化の切り札となり得る特産品の魅力向上を図り、地域経済の活性化と持続的発展に寄与する事業を行いました。
- お客さまの販路開拓支援の一環として、2023年11月にJR広島駅構内で県内4信金合同マルシェを開催しました。
- 信用金庫業界のネットワークを活用した、ビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」や各種オンラインビジネスフェア、県外他金庫ビジネスフェアへの出展を支援しマッチング機会を創出しました。
- 営業店が収集した取引先のニーズ情報を「取引先支援情報シート」に記録し、金庫内で情報共有することで、マッチング活動の活性化に取り組んでいます。

	2021年度	2022年度	2023年度
販路拡大支援	254件	289件	328件

③ サステナブル支援

- 当金庫は地域金融機関として、地域社会の発展と繁栄に貢献するために、お客さまのSDGs宣言策定を支援しています。※2024年3月末時点38件策定支援。
- 脱炭素支援が可能な業務提携先と連携し、CO2排出量の可視化や省エネ・再エネ設備導入の支援を行っています。
- IT・DX化支援として、提携ベンダーと連携してお取引先の生産性向上に取り組んでいます。

④ 事業承継支援

- 営業店と本部が連携体制を構築し、事業承継や後継者問題を抱えるお客様に対して事業承継支援セミナーを行っています。
- 広島県事業承継・引継ぎ支援センターや信金キャピタルと連携し、円滑な事業承継や第三者承継支援を通じて持続可能な地域経済の発展に取り組んでいます。

- 事業承継支援実績

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業承継支援	30 件	49 件	57 件

- 「広島県しんきん事業承継ネットワーク」（広島県内 4 信用金庫及び信金中央金庫、信金キャピタル）により、事業承継支援に取り組んでいます。

⑤ 事業再生・経営改善支援に関するソリューション提供

- お取引先のライフステージに応じて事業計画や経営改善支援の策定支援や、「広島県中小企業活性化協議会」等との連携による事業再生・経営改善支援に取り組んでいます。

⑥ 本業支援に向けた人材の育成

- 2023 年 4 月 1 日から 3 か月間、当金庫職員を福山ビジネスサポートセンター（Fuku-Biz）へ派遣し、同センターの事業者支援におけるノウハウ習得に取り組みました。
- 定期的に職員向けの研修や勉強会を開催しており、本業支援に向けた当金庫職員の能力向上に取り組んでいます。

（2）事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

○ 担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み

- 事業先の資金ニーズに幅広く応えるため、新規先を対象とする「おとなりさん」「はじめまして」、おもに既存先を対象とする「トラスト 28」「トラストワイド」「トラストワイドプラス」「トラストデュエット」など、スコアリングモデルを活用した複数のビジネスローンによる資金供給に取り組んでいます。
- ビジネスローン実績

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実行件数	560 件	686 件	567 件
実行金額	3,590 百万円	3,793 百万円	3,336 百万円

（3）地域の情報集積を活用した持続的可能な地域経済への貢献

① 地元の学生・生徒を対象とした金融教室・インターンシップの開催

- 金融の基礎知識や信用金庫の役割を理解していただくために、当金庫の役職員が講師となり、地元の学校等（県立広島大学、福山平成大学、福山葦陽高校、盈進高校）で講義等を実施しています。
三原市内小学生を対象とした三原市主催のお仕事体験学習「コドモシゴトタイケン FUN」に参加し、金融教室を実施しました。
- 5days および 1day のいずれも対面によるインターンシップを開催しました。2023 年

度の参加は以下のとおりです。多くの学生の参加を通じて、金融業務の理解を深める機会を提供しました。

大学生について、5days は 6 大学 14 名参加、1 day は 13 大学 32 名参加。

高校生について、2 校 5 名参加。

中学生について、2 校 4 名参加。

② 地元自治体に対する環境改善事業への投資

- 2023 年 12 月に、広島県が発行するグリーンボンド（令和 5 年度第 5 回公募公債）へ投資を行いました。本債券は、広島県が取り組む、「漁業環境の保全」、「県有施設の照明の LED 化」等の環境改善効果のある事業に充当されます。

3. しまなみ信用金庫 SDGs 宣言について

当金庫は、国際連合が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」に賛同し、2021 年 3 月に「しまなみ信用金庫 SDGs 宣言」を策定・公表しました。

「地域創生」「豊かな街づくり」「地球環境の保全」の 3 つをテーマに、「地域にとってかけがえのない、なくてはならない」金融機関として、地域の皆様に喜んでいただける活動を通じて、持続可能な地域経済・地域社会・地球環境の実現に貢献してまいります。

SDGs 宣言の内容については、[こちら](#)をご覧ください。

主な取組みや支援の内容については、[こちら](#)をご覧ください。

以 上